



撮影：野村佐紀子氏

ごあいさつ

主宰 江見悦子

四月、新しい年度が始まりました。

「万象」にとって二十一年目の春の季節になります。

昨年度めでたく成人式を迎えた「万象」を、四代目の主宰として引き継ぐことになりました。コロナ禍の中での主宰交代となりましたが、「万象」の結社理念や句作の基本は、変わることはありません。「俳句実作の態度・方法としての即物具象の写生」を更に深め、「個性と新しみのある俳句」を目指していきます。

原点は「風」の沢木欣一、細見綾子の理念と俳句にあります。

ここで今一度原点に立ち返り、「万象」の俳句を再確認していきたいと思っています。合言葉として「温故知新」(故きを温ね新しきを知る)を加えました。

「気宇壮大」に、「温故知新」を胸に、おおらかに、楽しく元気で進みましょう。どうぞよろしくお願いたします。

令和四年四月一日